



## 平成25年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 紀陽ホールディングス

コード番号 8415 URL <http://www.kyfg.com/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 片山 博臣

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役グループ企画部長

(氏名) 米坂 享

TEL 073-426-7133

四半期報告書提出予定日 平成24年11月26日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	39,740	△10.3	7,331	△5.7	4,044	△28.2
24年3月期中間期	44,319	△1.7	7,774	22.6	5,629	3.9

(注) 包括利益 25年3月期中間期 6,623百万円 (△54.5%) 24年3月期中間期 14,549百万円 (△20.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期中間期	5.48	4.06
24年3月期中間期	7.68	5.58

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(第二基準)
	百万円	百万円	%	%
25年3月期中間期	3,858,657	170,436	4.4	10.75
24年3月期	3,854,842	183,034	4.7	11.63

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 168,114百万円 24年3月期 180,785百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(第二基準)」は、「銀行法第52条の25の規定に基づき、銀行持株会社が銀行持株会社及びその子会社の保有する資産等に照らしこれらの自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第20号)」に基づき算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当状況を記載しております。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,600	△4.4	12,900	△12.0	7,700	1.3	10.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数(中間期)

25年3月期中間期	745,017,053 株	24年3月期	745,017,053 株
25年3月期中間期	5,800,435 株	24年3月期	7,132,952 株
25年3月期中間期	738,606,301 株	24年3月期中間期	732,716,332 株

(個別業績の概要)

1. 平成25年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	3,447	△0.9	3,219	0.6	3,219	0.5	4,477	39.8
24年3月期中間期	3,478	△1.8	3,200	△3.1	3,205	△2.9	3,203	△2.9

1株当たり中間純利益	
	円 銭
25年3月期中間期	6.06
24年3月期中間期	4.37

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期中間期	123,261		122,433			99.3
24年3月期	137,914		137,172			99.5

(参考) 自己資本 25年3月期中間期 122,433百万円 24年3月期 137,172百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	△2.3	3,000	△2.2	3,000	△2.4	4,300	40.0	5.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。
  - ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- なお、業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(種類株式の配当の状況)

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第4回第一種優先株式	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	11 00	11 00
25年3月期	—	0 00			
25年3月期(予想)			—	11 00	11 00

(注)第4回第一種優先株式は、市場金利に連動し配当額が決定されます。

## 【添付資料】

### [目次]

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
4. 中間財務諸表	10
(1) 中間貸借対照表	10
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12
(4) 継続企業の前提に関する注記	14

※平成25年3月期 第2四半期（中間期）決算説明資料

## 1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期のわが国経済は、欧州金融危機懸念等による円高や株価低迷および電力供給の制約懸念などの問題が山積する厳しい環境のなか、一部に弱い動きもみられたものの、復興需要等を背景として緩やかな回復が続きました。しかし、その後、中国をはじめとする新興国や欧州など世界経済に減速感が強まるなか、生産や輸出も弱含み、回復の動きに足踏みが見られるようになりました。加えて9月には尖閣諸島問題による日本企業の被害および日中関係の悪化が経済等に与える影響に懸念が高まりました。

また、和歌山県や大阪府においては、円高や原材料高、電力不足などの影響による下押しリスクが懸念され、持ち直しに向けた動きに足踏み感がみられました。

このような状況の中で、当社グループは、平成24年4月より第3次中期経営計画をスタートさせ、お客さまから選ばれ続ける銀行を目指す方針のもと、お客さまの利便性向上に努めるとともに、より充実した金融商品、金融サービスの提供に注力し、業績の向上と経営体質の強化に取り組んでまいりました。

以上のような取り組みの結果、経常収益につきましては、資金運用収益や役員取引等収益が減少したほか、前年同期に計上していた貸倒引当金戻入益を当期は計上していないことなどから、前年同期比 45億79百万円減少の 397億40百万円となりました。

一方、経常費用につきましては、資金調達費用や営業経費が減少したことなどから、前年同期比 41億36百万円減少の 324億9百万円となりました。

以上の結果、連結経常利益は、前年同期比 4億43百万円減少の 73億31百万円、連結中間純利益は前年同期比 15億85百万円減少の 40億44百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間期末における連結財政状態につきましては、総資産が 3兆8,586億円、純資産が 1,704億円となりました。

貸出金につきましては、事業性貸出金を中心に順調に推移し、前期末比 136億円増加の 2兆5,528億円となりました。

預金・譲渡性預金につきましては、前期末比 449億円増加の 3兆5,409億円となりました。譲渡性預金が減少しておりますが、個人預金や法人預金は増加傾向を維持しております。

また、有価証券につきましては、前期末比 148億円増加の 1兆840億円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表しました連結業績予想からの変更はございません。

なお、当社単体の業績予想につきましては、以下のとおり業績予想数値の修正をおこなっております。

当社は、当中間会計期間において、子会社株式売却益 12億円を特別利益に計上したことから、平成25年3月期通期の業績予想につきましては、当期純利益を 43億円に修正いたします。これは、連結子会社である紀陽銀行が公的資金を返済する際に、親会社である当社を通じて返済したために発生した利益であります。

また、子会社株式売却益は連結決算上は消去するため、当社連結の業績予想には影響ありません。

(個別業績予想)

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想	3,500	3,000	3,000	3,000
今回修正予想	3,500	3,000	3,000	4,300
増減額	—	—	—	1,300
増減率	—	—	—	43.3%

本資料のうち将来に関する事項につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報、及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当中間連結会計期間の経常利益及び税金等調整前中間純利益に与える影響は軽微であります。

3 中間連結財務諸表  
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	84,887	79,597
コールローン及び買入手形	61,239	52,778
買入金銭債権	2,830	2,561
商品有価証券	2,010	1,758
有価証券	1,069,148	1,084,043
貸出金	2,539,253	2,552,888
外国為替	1,865	1,604
その他資産	43,589	39,225
有形固定資産	33,539	33,293
無形固定資産	13,459	11,919
繰延税金資産	17,053	12,914
支払承諾見返	15,389	14,643
貸倒引当金	△29,424	△28,571
<b>資産の部合計</b>	<b>3,854,842</b>	<b>3,858,657</b>
<b>負債の部</b>		
預金	3,440,024	3,518,143
譲渡性預金	55,988	22,800
債券貸借取引受入担保金	84,206	58,951
借入金	30,100	25,084
外国為替	14	42
社債	13,000	13,000
その他負債	31,994	34,635
退職給付引当金	29	30
役員退職慰労引当金	32	32
睡眠預金払戻損失引当金	700	558
偶発損失引当金	327	299
支払承諾	15,389	14,643
<b>負債の部合計</b>	<b>3,671,808</b>	<b>3,688,221</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	58,350	58,350
資本剰余金	64,605	47,942
利益剰余金	45,748	47,084
自己株式	△847	△693
<b>株主資本合計</b>	<b>167,856</b>	<b>152,683</b>
その他有価証券評価差額金	12,802	15,133
繰延ヘッジ損益	125	297
その他の包括利益累計額合計	12,928	15,430
少数株主持分	2,249	2,321
<b>純資産の部合計</b>	<b>183,034</b>	<b>170,436</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>3,854,842</b>	<b>3,858,657</b>

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
経常収益	44,319	39,740
資金運用収益	29,522	28,225
(うち貸出金利息)	22,902	22,124
(うち有価証券利息配当金)	6,447	5,919
役務取引等収益	5,698	5,647
その他業務収益	5,112	4,478
その他経常収益	3,985	1,390
経常費用	36,545	32,409
資金調達費用	3,717	2,949
(うち預金利息)	3,062	2,319
役務取引等費用	1,952	1,999
その他業務費用	4,901	3,223
営業経費	21,167	20,633
その他経常費用	4,805	3,603
経常利益	7,774	7,331
特別利益	1,491	1
固定資産処分益	15	1
退職給付制度改定益	1,476	—
特別損失	24	43
固定資産処分損	16	13
減損損失	7	29
税金等調整前中間純利益	9,241	7,290
法人税、住民税及び事業税	315	496
法人税等調整額	3,272	2,672
法人税等合計	3,587	3,168
少数株主損益調整前中間純利益	5,653	4,121
少数株主利益	24	77
中間純利益	5,629	4,044



## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	5,653	4,121
その他の包括利益	8,896	2,502
その他有価証券評価差額金	8,788	2,330
繰延ヘッジ損益	107	171
中間包括利益	14,549	6,623
親会社株主に係る中間包括利益	14,526	6,547
少数株主に係る中間包括利益	23	76

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>株主資本</b>		
資本金		
当期首残高	58,350	58,350
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	58,350	58,350
資本剰余金		
当期首残高	64,609	64,605
当中間期変動額		
自己株式の処分	△7	△2
自己株式の消却	—	△16,659
当中間期変動額合計	△7	△16,662
当中間期末残高	64,601	47,942
利益剰余金		
当期首残高	40,921	45,748
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,775	△2,708
中間純利益	5,629	4,044
当中間期変動額合計	2,853	1,335
当中間期末残高	43,775	47,084
自己株式		
当期首残高	△1,089	△847
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△16,662
自己株式の処分	151	156
自己株式の消却	—	16,659
当中間期変動額合計	149	153
当中間期末残高	△939	△693
株主資本合計		
当期首残高	162,791	167,856
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,775	△2,708
中間純利益	5,629	4,044
自己株式の取得	△1	△16,662
自己株式の処分	143	153
自己株式の消却	—	—
当中間期変動額合計	2,996	△15,173
当中間期末残高	165,787	152,683

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	830	12,802
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	8,789	2,331
当中間期変動額合計	8,789	2,331
当中間期末残高	9,620	15,133
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	219	125
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	107	171
当中間期変動額合計	107	171
当中間期末残高	327	297
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,050	12,928
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	8,897	2,502
当中間期変動額合計	8,897	2,502
当中間期末残高	9,947	15,430
少数株主持分		
当期首残高	2,153	2,249
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△21	72
当中間期変動額合計	△21	72
当中間期末残高	2,131	2,321
純資産合計		
当期首残高	165,994	183,034
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,775	△2,708
中間純利益	5,629	4,044
自己株式の取得	△1	△16,662
自己株式の処分	143	153
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	8,875	2,574
当中間期変動額合計	11,871	△12,598
当中間期末残高	177,866	170,436

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はございません。

4 中間財務諸表  
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当中間会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	580	1,073
有価証券	5,500	5,499
その他	690	941
流動資産合計	6,770	7,514
固定資産		
有形固定資産	14	18
無形固定資産	0	0
投資その他の資産		
関係会社株式	131,128	115,728
投資その他の資産合計	131,128	115,728
固定資産合計	131,143	115,747
資産合計	137,914	123,261
<b>負債の部</b>		
流動負債		
リース債務	2	2
未払法人税等	10	8
その他	23	286
流動負債合計	37	297
固定負債		
長期借入金	668	499
リース債務	11	9
その他	24	20
固定負債合計	704	530
負債合計	741	828
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	58,350	58,350
資本剰余金		
資本準備金	47,044	47,044
その他資本剰余金	23,980	7,318
資本剰余金合計	71,025	54,362
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	8,644	10,413
利益剰余金合計	8,644	10,413
自己株式	△847	△693
株主資本合計	137,172	122,433
純資産合計	137,172	122,433
負債純資産合計	137,914	123,261

## (2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業収益	3,478	3,447
営業費用		
販売費及び一般管理費	278	227
営業費用合計	278	227
営業利益	3,200	3,219
営業外収益	13	4
営業外費用	8	4
経常利益	3,205	3,219
特別利益	—	1,259
子会社株式売却益	—	1,259
税引前中間純利益	3,205	4,479
法人税、住民税及び事業税	1	1
法人税等調整額	△0	0
法人税等合計	1	1
中間純利益	3,203	4,477

## (3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>株主資本</b>		
資本金		
当期首残高	58,350	58,350
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	58,350	58,350
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	47,044	47,044
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	47,044	47,044
その他資本剰余金		
当期首残高	23,985	23,980
当中間期変動額		
自己株式の処分	△7	△2
自己株式の消却	—	△16,659
当中間期変動額合計	△7	△16,662
当中間期末残高	23,977	7,318
資本剰余金合計		
当期首残高	71,029	71,025
当中間期変動額		
自己株式の処分	△7	△2
自己株式の消却	—	△16,659
当中間期変動額合計	△7	△16,662
当中間期末残高	71,022	54,362
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	8,348	8,644
当中間期変動額		
剰余金の配当	△2,775	△2,708
中間純利益	3,203	4,477
当中間期変動額合計	428	1,769
当中間期末残高	8,776	10,413
自己株式		
当期首残高	△1,089	△847
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△16,662
自己株式の処分	151	156
自己株式の消却	—	16,659
当中間期変動額合計	149	153
当中間期末残高	△939	△693

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>株主資本合計</b>		
当期首残高	136,638	137,172
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△2,775	△2,708
中間純利益	3,203	4,477
自己株式の取得	△1	△16,662
自己株式の処分	143	153
自己株式の消却	—	—
当中間期変動額合計	570	△14,739
当中間期末残高	137,209	122,433
<b>純資産合計</b>		
当期首残高	136,638	137,172
<b>当中間期変動額</b>		
剰余金の配当	△2,775	△2,708
中間純利益	3,203	4,477
自己株式の取得	△1	△16,662
自己株式の処分	143	153
当中間期変動額合計	570	△14,739
当中間期末残高	137,209	122,433



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はございません。